

健全性

明治生命館(重要文化財)

財務基盤の強化等を通じて、高い健全性を維持しています。

業績はスマートフォン・PCにて動画でもご確認いただけます



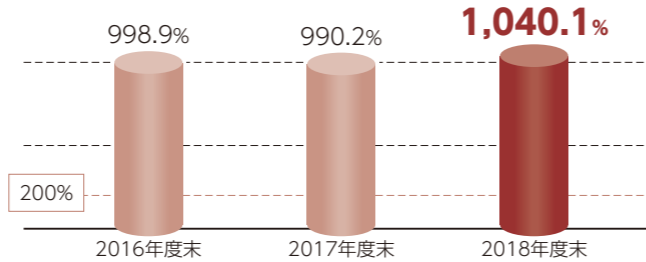
[QRコード]

連結ソルベンシー・マージン比率

1,040.1%

株価の暴落など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。この数値が200%を下回った場合は、監督当局による業務改善命令等の対象となります。連結ソルベンシー・マージン比率は1,040.1%となり、引き続き、高い水準を維持しています。

■連結ソルベンシー・マージン比率の推移



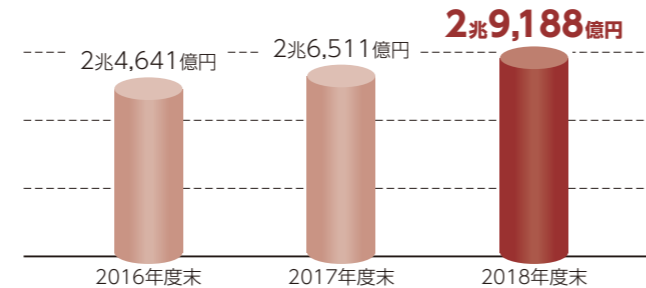
オンバランス自己資本

(明治安田生命単体)

2兆9,188億円

当社では、所定の内部留保と外部調達資本の合計をオンバランス自己資本と位置付けています。さまざまなリスクに備え自己資本の着実な積み増しに努めています。

■オンバランス自己資本の推移

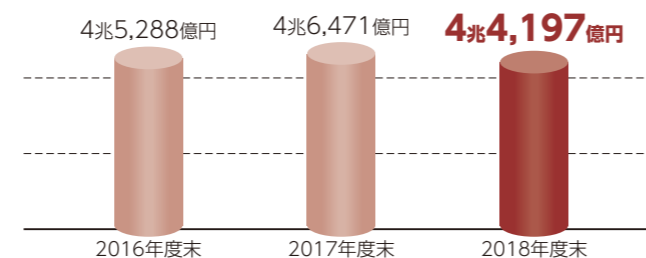


ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)

4兆4,197億円

企業価値を表わすヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)は、グループベースで4兆4,197億円となりました。

■ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー(EEV)の推移



格付(明治安田生命単体)

会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。引き続き、格付会社から高い評価を受けています。

(2019年5月1日現在)

*「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。*右記の格付は、当社が依頼して取得したものです。*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。

格付投資情報センター(R&I)
保険金支払能力

AA-

日本格付研究所(JCR)
保険金支払能力格付

AA-

ムーディーズ(Moody's)
保険財務格付

A1

S&P
保険財務力格付け

A

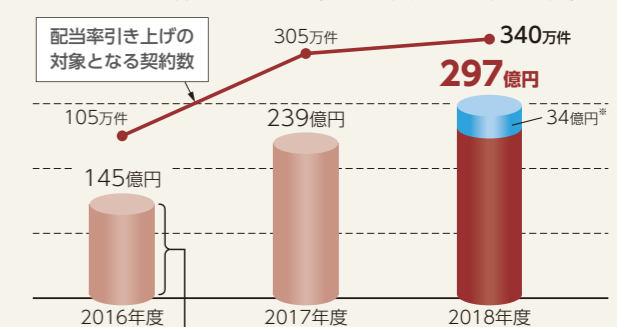
3年連続で個人保険・個人年金保険の配当率を引き上げます

当社は相互会社として、中長期的に安定した配当還元を行ない、ご契約者の実質的な保険料負担の軽減に努めております。

2018年度決算における個人保険・個人年金保険の契約者配当は、死亡率および入院発生率の改善等をふまえ、死亡保障付商品や入院系特約の危険差配当率を引き上げることで、340万件のご契約において34億円増加します。

これにより、3年連続の配当率引き上げとなり、前年度をさらに上回る配当還元を行ないます。

■配当準備金繰入額の推移(個人保険・個人年金保険)



剰余金からの社員配当準備金繰入額。なお、2018年度決算は、剰余金処分案に基づく金額

※配当率引き上げによる増加額